

県内でブルータングウイルスの浸潤を確認

県内の牛において令和3(2021)年9月から11月にブルータングウイルスの浸潤を確認しましたのでお知らせします。

牛が症状を示すことはまれではありますが、嚥下障害、流産や異状子牛の娩出(水頭症)が見られた場合は最寄りの家畜保健衛生所に御相談願います。

◇ブルータングウイルスの検査及び遺伝子検出状況

検査状況：令和3(2021)年9月から11月に県内13市町で実施

検出月及び検出地域：9月 真岡市、那須塩原市

11月 宇都宮市、真岡市、さくら市、日光市、塩谷町、大田原市、那須塩原市

ブルータングとは

病原体：ブルータングウイルス

感受性動物：めん羊、山羊、牛等の反芻動物

人には感染しない

症状：発熱、食欲不振、流涎、水様性鼻汁、飲水の逆流などの嚥下障害等

まれに早流産や異状子牛の娩出

*めん羊に強く症状を示す傾向あり

伝播経路：吸血昆虫(主にヌカカ)による媒介(接触感染はなし)

対策：感染動物の移動制限、補液による水分補給などの対症療法
国内にはワクチンなし

県央家畜保健衛生所

宇都宮市平出工業団地6-8

TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 携帯:090-7205-0895 (夜間・休日)

県南家畜保健衛生所

栃木市惣社町1439-20

TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 携帯:090-7205-1402 (夜間・休日)

県北家畜保健衛生所

那須塩原市千本松800-3

TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 携帯:090-7205-1826 (夜間・休日)